

実践名（時間） ゲームで漢字を勉強する

実施者（所属） Universal KIDS 内野尚子（オーストラリア）

1 子ども	小学校4年生5人
2 目標	生徒間の漢字学習能力の差があるクラスで全員が楽しく参加しながら漢字を読みや語彙を学ぶことができる。普段できない生徒でも勝つチャンスがあることで、自尊心を保つことができる。
3 活動	「じゃんけんドン」ゲーム 漢字カードと読み仮名カードを重ね、机の上に並べる。 生徒を2チームに分け、合図とともに2チームそれぞれ最初の子どもが漢字を読みながら進んでいく。相手チームの生徒とぶつかった所でじゃんけんをし、勝った生徒は先に進み、負けたチームの生徒はスタート地点に戻って、次の生徒がスタートする。これを繰り返し、相手チームのスタート地点まで進んだチームが勝ち。
4 工夫	漢字が読めない時や読めない場合に意欲を失わない様、読み仮名カードを漢字カードの下に置いておき、いつでも読んでいいルールにしておく。同じチームの子どもが教えてあげるのもOK。語彙習得目的の場合は絵カードと絵の名前にするなど色々工夫できる。どんな年齢層でもよい。

資料（種類：写真）

